Vol.285

# はんだ法人会

～次代を観よう 感謝と展望～ 公益社団法人 半田法人会広報誌

東浦町郷土資料館（うのはな館）提供

戦国の世に翻弄されながらも
天下人の母として強く
賢明に乱世を生き抜いた
徳川家康の生母

## 於大の方

阿久比町立図書館所蔵 阿久比町提供

# 半田法人会 会長挨拶

公益社団法人 半田法人会 会長　牧野 克則

6月1日に開催されました公益社団法人半田法人会の通常総会にて、2023～24年度の役員・理事があらたに選出承認されました。新組織にて半田法人会らしい活発な事業に取り組んで参ります。本年度も会員の皆様に役に立つ法人会として、引き続き、あたたかいご理解と、ご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

さて、総会の特別講演会では、棋士の杉本昌隆八段に「師匠が語る弟子・藤井聡太という才能～名人への道～」のテーマでご講演を頂きました。多くの会員の皆様をはじめ、一般の方々にもご入場いただき、盛大に開催できました。当日は、藤井聡太棋士が激戦の最中で、終盤を迎え会場も大変盛り上がりました。担当されました多くの皆様に心からお礼を申し上げます。

今年度は、10月からのインボイス制度の実施に伴い、デジタル化に向けて税制度の大きな変革が始まります。半田法人会では、会員の皆様に引き続き丁寧な情報提供を続けてまいります。このような行政手続きのデジタル化の加速に伴い、研修会でのWEB併用をはじめ、事務局のデジタル化対応も加速し、業務の見直しなどにも取り組みます。

また、景気の回復に伴い、人手不足があらゆる産業で表面化しています。従来の仕事のやり方では、生き残れないほどの急激な改革を求められています。

約4100社で構成される半田法人会の強みを生かして、今後は、法人会のビジョンづくり、デジタル化、後継者育成、租税教育などをテーマに、税を経営に活かす、よき経営者の団体として会員相互の親睦を図り、地域の特性を活かした活動に取り組んで参ります。

特に、2023年～2024年の2年間にわたり、愛知県法人会運営研究会に指定されました。今後の法人会活動のモデルとなるように事業を充実し、取り組んで参ります。

会員の皆様の更なるご支援ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げす。

## 目次

CONTENTS


- 半田法人会 会長挨拶 …… 1
- 半田税務署長挨拶 …… 2
- 第5回 通常総会・特別講演会 …… 3
- 本部・委員会活動報告 …… 5
- 部会活動報告 …… 6
- 支部活動報告 …… 8
- 新入会員の紹介 ……11
- 表彰受賞者紹介 ……12
- 税務署からのお知らせ ……13


**■表紙の写真･資料提供**

●東浦町郷土資料館　うのはな館
東浦町石浜桜見台18-4
TEL 0562-82-1188
開館時間　午前9時～午後5時
休館日　毎週月曜日
12月28日～1月4日
入館料　無料

# 半田税務署長挨拶

半田税務署長　清水 良樹 氏

## 1　着任あいさつ

この度の人事異動で、半田税務署長を拝命しました、清水良樹と申します。

公益社団法人半田法人会の皆様には、平素より税務行政に対し、格別のご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

私の出身地は、昨年、「ユネスコ無形文化遺産」「風流踊」として登録された踊りの１つ「郡上踊り」の街、郡上市八幡町（郡上八幡）です。「新型コロナ」の影響で中止、縮小となる前は、お盆の時期の「徹夜踊り」（４日間実施）には、１日は踊って「地元の夏」を感じておりました。

半田税務署の勤務は、初めてですが、管内は農業、漁業及び観光業のほか、醸造（酒・食酢）や常滑焼などの伝統的な産業に加えて、鉄鋼・石油・自動車関連産業など愛知県の基幹産業地帯としても重要な役割を果たしており、様々な産業が発展しているイメージがあります。

このような知多地域を管轄する半田署で勤務することができることをうれしく思っております。

前任の森下署長同様、よろしくお願いします。

## 2　仕事に取り組む基本の姿勢、モットー

これまで、私自身で意識してきたものとして、本来の意味とは違うと思うのですが、「彼も人なり、我も人なり」という言葉が好きで、「相手も自分と同じ「人間」なのだから」との気持ちで対応してきました。

また、国税庁の使命として「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する。」ためには、税務署の組織として高いパフォーマンスを発揮する必要がありますので、各職員が一人で悩まず、上司、同僚と相談をしながら、その持てる能力を最大限発揮することができる「明るく風通しの良い職場」としていきたいと考えております。

## 3　法人会への思い

法人会の皆様方には、税知識の普及・啓発活動や地域社会への貢献活動に取り組んでいただいており、これまでもｅ－Ｔａｘの普及促進、最近ではインボイス制度に関する周知・広報活動など、多大なご協力をいただいており、心より感謝申し上げます。

今後も税務行政の円滑な運営のためには、法人会はなくてはならない存在であります。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 半田税務署人事

| 官　職 | 氏　名 | 前　任　地　等 |
|---|---|---|
| 署長 | 清水　良樹 氏 | 名古屋国税局　課税第一部国税訟務官室　室長 |
| 筆頭副署長 | 村田　敦子 氏 | 中川税務署　筆頭副署長 |
| 副署長 | 奥田　拓也 氏 | 留任 |
| 総務課長 | 河口　栄治 氏 | 名古屋国税局　課税第二部法人課税課　課長補佐 |
| 法人課税第一部門統括国税調査官 | 玉根　和吉 氏 | 熱田税務署　法人課税第二部門　統括国税調査官 |

# 半田法人会　第5回通常総会・特別講演会

6月1日（木）アイプラザ半田において、第5回通常総会を開催しました。

馬田副会長の司会進行のもと、深谷副会長による開会のことばで幕開け。定款第15条により牧野会長が議長となり、会次第に沿って滞りなく議事が進行され、すべての議案について原案通り承認可決されました。引き続き、橋詰副会長より報告事項が説明されたのち、本総会を以って役員及び委員を退任された方々の功労に対し、会長より感謝状が贈呈されました。

ご祝辞を頂戴した、半田税務署の森下署長や愛知県知多県税事務所の山田所長、愛知県法人会連合会の山田専務理事等、来賓の皆様にご参列を賜りました。また、会場へ足を運んでいただき、ご協力を賜りました多くの会員の皆様にも、円滑に進行いたしましたことを、改めまして感謝申し上げます。

竹内喜陽雄副会長の閉会のことばをもちまして、無事に通常総会を閉会いたしました。

特別講演

## 『師匠が語る弟子・藤井聡太という才能』～名人への道～

講師：将棋棋士　杉本 昌隆氏

### 定跡にとらわれず常に疑問を持ち、自分なりの考えで最善手を追求する。

藤井聡太竜王は、小学4年生10歳の時に私の門下に入りました。その後4年でプロ資格を得て、中学2年生14歳でプロデビュー。以降、数々の記録を打ち立て現在六冠。本日まさに今、最年少名人の座、そして最年少七冠をかけて名人戦に臨んでいます。（2023年6月1日講演会当時）

私の門下に入った当初、藤井聡太少年を見ていて感じたことは、才能とは個性であり、一人ひとりが持っている個性にあまり手を加えてはいけないのだということです。将棋の世界では一般的に、子供たちに将棋を教える際「強くなるためには、失敗を恐れず、長考しないでどんどん次の手を指しなさい」と促すことが多い。しかし藤井少年は、そんな教えと相反する、すごく考える子だったのです。持ち時間をぎりぎりまで使い切り、一手一手慎重に考えながら指す。わからないから考えるのではなく「もっといい手はないか」と工夫し、最善の手を考える珍しいタイプの子だったのです。

彼の強さの源は、この「常に疑問を持ち、様々な方向から考える」という姿勢に象徴されています。将棋には定跡と呼ばれるセオリーがあるのですが、藤井少年は、定跡書に載っている通りの展開を鵜呑みにすることはありませんでした。例え結果的に定跡通りの手になったとしても、あらゆる手を頭の中で考え抜いた上で選んでいる。自分なりに消化し、納得して指しているからこそ理解度が全然違うのです。

このことは実際に対戦した棋士の声からも明白です。将棋では対局直後に勝者と敗者が互いの手を振り返る「感想戦」を行うのですが、藤井竜王と戦った棋士らは「将棋で負けて、感想戦でも打ちのめされた」というような思いをしばしば吐露します。実際に指した手の巧みさもさることながら、藤井竜王がいかに深くまで読み、丹念に考え抜いた結果、指し手を選んでいたかということに、感想戦で改めて驚かされるようです。

そしてもう一つ、藤井竜王ならではのスタイルが「得意をつくらない」という感覚だと思います。プロになるためには、誰にも負けない得意な戦法や展開を持つことが大切だというのが私の持論であり、弟子にもそのように教えています。しかし藤井竜王の場合、意識的に得意をつくっていないように見受けられます。

将棋の対局では、好ましくない展開、得意な駒が使えない場面など、自分の思い通りにならない局面が多々あります。そんな時、得意な戦法や展開に頼り、強引にその流れへ持ち込もうとしてしまう気持ちを回避するために「得意をつくらない」。あらゆる可能性を模索し、おごることなく冷静に対処することが、幾多の難局を打破してきた藤井竜王なりの策なのかもしれません。

## “恩送り”の思いで後進を育成。将棋を通して学び得る心の大切さを伝えたい。

弟子と接する時、私の中で一つの指針になっているのが、自分の恩師である故・板谷進師匠の姿です。板谷師匠はすでに他界されていますので、残念ながら恩返しをすることはできません。だからこそ、私にとっては恩返しではなく“恩送り”、つまり師匠からいただいた恩は自分の弟子に伝えていくという意志で、後進の育成にあたっています。

例えば、弟子にお年玉を贈るという習わしもその一つです。将棋界では珍しい儀式なのですが、私は師匠にしていただいたように、毎年お正月に弟子たちへお年玉を渡しています。

他の弟子と同様、藤井竜王にも毎年お年玉を渡すのですが、その折に気付くことがあります。彼ほどの活躍ぶりで、収入面から鑑みても、私からもらうお年玉など彼にとっては些少なものであることは明らかです。それにも関わらず、彼は断るどころかニコニコと嬉しそうに受け取ってくれる。そして年々、受け取った時の感謝のお辞儀が深くなっていくのです。「実るほど頭（こうべ）を垂れる稲穂かな」という言葉の通り、地位や名誉を得るほどにますます謙虚な姿勢であり続ける藤井竜王から、人として大切なことを教えられている気がします。

近年、将棋の世界にとってはAIが欠かせない存在となり、人間では太刀打ちできないレベルまで進化しています。オンラインを活用した対局や将棋のイベント、大会なども活発に行われ、今までパソコン上だけで将棋を楽しんでいた人が「駒を持つのは初めてです」と言って、将棋教室の門戸を叩くこともある時代です。しかし「礼に始まり、礼に終わる」というマナー、対局後に師匠や先輩、弟子といった垣根を超えて意見を交わし合う「感想戦」など、コンピューター上の対局だけでは得難い精神が、将棋の世界には息づいています。

AIやオンラインなど技術の進化を上手に取り入れつつも、藤井竜王が体現しているような、将棋を通して学び得る人としての姿勢や心の大切さを伝えていくことこそが、私たち指導者の役割なのだと感じます。

プロフィール

### 杉本昌隆氏

1968年名古屋市生まれ。1980年6級で故・板谷進九段門下入り。1990年四段に昇段しプロデビュー。2019年八段に昇段。公式戦通算600勝達成、将棋栄誉賞受賞。著書は20冊以上、新聞・雑誌のコラムの連載など、将棋の普及や後進の育成にも尽力する。

# 半田法人会　本部・委員会活動報告

## 理事会・特別講演会

1月27日、本部理事会を開催。橋詰組織委員長より、会員増強活動結果が報告されました。加入勧奨にご尽力いただいた皆様に感謝を述べられるとともに、年間加入数の上位支部には感謝状が授与されました。

左から牧野会長、第1位 東海支部・大里支部長、第2位 阿久比支部・山内支部長、第3位 半田第2支部・中村副支部長、橋詰組織委員長

理事会終了後には、南山大学名誉教授の安田文吉氏を講師にお迎えし、「SDGsと日本文化」をテーマに講演会を行いました。日本文化の特色である“無駄のない文化”について、伊勢神宮の式年遷宮を例に挙げて講演。伊勢神宮で使用されていた柱は式年遷宮を機に、宇治橋の鳥居や地方の神社社殿などで再活用されていることが紹介されました。脈々と受け継がれている無駄のない日本文化。自然を大切にし、自然と共に生きる、今日のSDGsに通ずる日本人の心を再認識できる講演会でした。

## 事業委員会

**インボイス制度直前セミナー**

名古屋税理士会半田支部のご協力のもと3名の税理士にお越しいただき、2月6日・9日の2回、半田市と東海市において、インボイス制度に関する講習会を開催しました。初めての試みとして、講習会後には事前予約による個別相談の時間を設定。両日とも多くの方がご参加される中、インボイス制度の基本的なことをはじめ、未申請のケースに対するアドバイスや制度導入における支援など、具体例を挙げてわかりやすく説明いただきました。

## 厚生委員会

**チャリティーレディースゴルフ大会**
**厚生委員会主催チャリティーゴルフ大会**

7月24日新南愛知カントリークラブにて、チャリティーゴルフ大会を同時開催いたしました。皆さまよりお預かりした募金総額71,000円は、9月に開催予定の会員親睦チャリティーゴルフ大会での募金と合わせ、愛知県立大府もちのき特別支援学校へ全額寄附する予定です。

チャリティー
レディースゴルフ大会
優勝　籾山　公美 様

厚生委員会主催
チャリティーゴルフ大会
優勝　平下　　学 様

# 半田法人会　部会活動報告

## 青年部会

**半田法人会創立70周年記念講演会**
**「オリンピックアスリートから学ぶ食と最高のパフォーマンス」**

1月29日に青年部会主催の講演会を実施しました。会場には、元ショートトラックスピードスケート日本代表の勅使川原 郁恵氏を講師として招聘。さらにスペシャルゲストとして、東京2020オリンピック銅メダリストで愛知製鋼(株)陸上競技部所属の山西利和氏にも、オンラインにてご登場いただきました。

お二人のアスリートによる対談形式の講演は、目的に合った食事の取り方や栄養素の選び方など、とても興味深いお話の連続。参加された方々は、お二人の食に対する知識の深さに感心しながら、今後の参考にと熱心に耳を傾けていました。

**高校生フォーラム**

7月31日に東海市芸術劇場において、第六回高校生フォーラムを開催しました。
知多半島の高校より7校27名の生徒に参加していただきました。

「税を通じた受益と負担」のバランスについて総理大臣の立場から国民に向けて発表する、というテーマのもと、グループワークで演説の内容をまとめていきました。

税務署からのテーマや運営に関わる全面サポート、青年部ファシリテーター担当の長期間にわたるスキルの鍛錬と関連知識の準備、そして意識が高くコミュニケーション能力の高い生徒たちの参加により、初めて顔を合わせたにも関わらず、生徒たちは難しいテーマに立ち向かい、活発な議論と素晴らしい発表を成し遂げてくれました。

## 女性部会

**保険勉強会**

2月16日、大同生命保険(株)名古屋南支社の山本支社長と半田営業所の角南所長を講師にお招きし、保険勉強会を開催しました。

法人会の強い思いや願いから誕生した「経営者大型総合保障制度」が制度創設から50周年を迎えるにあたり、当時の保険制度の誕生や成り立ちの経緯について、また現在の充実した保障内容に関して解説。多くの役立つ情報を得ることができました。

# 半田法人会　部会活動報告

## 調査部会

### 優良企業視察研修会

2022年11月18日に視察研修会を開催しました。午前中に訪問した静岡県地震防災センターでは、日本における巨大地震の歴史に基づく地震発生予測、地震発生のメカニズムや種類について学習したのち、震度７の揺れを体感。震災に対して私たちができる備えや心構えを学ぶことができました。その後、会議室へ場所を移し、BCP作成のための基本的な知識についての説明を受け、優先すべき安全確保や安否確認システムの構築に関する重要性も学びました。

午後はヤマハ(株)の掛川工場を見学しました。掛川工場は、グランドピアノを製造している国内唯一の工場であり、その製造ラインについて、ガイドの方のとてもわかりやすい説明のもと見学することができました。機械に任せる工程と人でなくてはならいない工程とがはっきりと分類されており、丁寧に一台一台製造されている様子が印象的でした。

### 経営研修会　最新テクノロジーによるビジネスの変革
### ～主に製造業におけるDX推進とChatGPTをはじめとする新たなテクノロジーの波～

講師：
日本マイクロソフト(株)
西脇資哲氏

過去2回にわたって開催し、多くの反響をいただいた最新テクノロジーに関するセミナー。好評の声に応え、今年も開催しました。

今回のセミナーはDX、ChatGPT、ドローンの3つの柱にて構成。

まずはDX推進について。最新のテクノロジーにより、世の中の流れが格段に速くなり、大きな変革が起きている現在。アナログからデジタルへ、そしてデジタルツインへという状況を解説いただき、昨年からアップデートされた密度の濃いお話でありながら、初めての受講者でも理解しやすい内容でした。また講演を通じ、このゲームチェンジに対応できるか否かは、企業の大小や所在地などは全く関係ないということを痛感。危機感を持ち、世界が求めているものを的確に把握し、変化していくことが重要であることを学びました。

次はChatGPTについて。世に発表されてからおよそ8ヵ月。高い関心が寄せられているChatGPTについて、その基本的な利用方法を学習しました。大切なことは、質問の仕方。質問の投げかけ方によって、AIによる回答の質が変わるということ、欲する情報を得るためには、質問力を上げることが肝要だということを学ぶ機会になりました。

最後は、ドローンに象徴されるエアモビリティ社会について。モノや人を運ぶ新たな移動手段として注目度が高まるドローン。目視外飛行が可能になり、プログラミングに基づく自動操縦を実現した、ドローン飛行に関する最新情報は驚きの連続。撮影や測量、点検といった用途のみならず、災害時の被害調査や救助、支援物資の搬入など、今後幅広い活用方法が期待でき、さらに近い将来には利活用が実現でき得るという現状を知ることができました。

# 半田法人会　支部活動報告

## 半田法人会創立70周年記念事業

昨年に引き続き、創立70周年を記念して各支部にて記念事業が開催されました。

**《武豊支部》**
2022年10月20日　武豊町地域交流センター
エイタックス総合事務所
小山 茂三氏　岡田 侑里香氏　安江 葉子氏
「補助金・助成金活用セミナー
～自社に使える制度を考える～」

**《東海支部》**
2022年12月23日　東海市立商工センター
中部経済産業局長　田中 耕太郎氏
「中部地域の産業の展望と課題」

**《美浜支部》**
2023年2月24日　紅葉屋
槍田家志ょ朝氏　「記念落語会」
半田税務署　法人課税第一統括官　末﨑 恵子氏
「インボイス制度」

**《南知多支部》**
2023年3月14日　南知多町総合体育館
永友会計事務所　公認会計士　永友 高広氏
「企業オーナーに起こりうる争続問題とその対処法について」

**《東浦支部》**
2023年3月16日　東浦町勤労福祉会館
静岡大学名誉教授　小和田 哲男氏
「徳川家康の人材育成」

所属支部に関わらず、支部の枠を超えて参加できる多彩なセミナーや研修会、イベントを開催。
一般の方も参加できる事業もございますので、ぜひホームページをご参照ください。各事業へ

《半田第1支部》
講演会
愛知県警察本部 警備部外事課経済安全保障室室長、
警備部警備総務課職員
「技術情報等流出をめぐる現状と対策」
「サイバー攻撃の現状と対策」

《半田第2支部》
大人の教養セミナー
Alby Select Wine　有我 貴正氏
「ナチュールワインの楽しみ方」

《半田第3支部》
講演会
小宮美樹税理士事務所　税理士　小宮 美樹氏
「令和5年度税制改正後の相続と贈与」

《半田第4支部》
立川美術館館長　立川 芳郎尚冨氏
「亀崎の文化」

《東浦支部》
半田税務署　法人課税第一統括官　末﨑 恵子氏
「間近に迫ったインボイス制度のポイント」

《大府支部》
社長税務研修会
永友会計事務所　公認会計士　永友 高広氏
「企業オーナーに起こりうる争続問題と
その対処法について」

詳しくは、半田法人会ホームページにて随時公開しております。
の参加申込みをお待ちしております。

《東海支部》
(株)東京商工リサーチ　江本 良広氏
「自社はこんなところを見られています！
～与信調査のポイント～」

《知多支部》
新年講演会
木村証券(株)　常勤監査役　北川 彰男氏
「『外国人の日本人化』で明るい未来を」

《常滑支部》
勉強会
税理士法人経世会　税理士　浅岡 俊介氏
「税制改正への要望書」

《武豊支部》
社会貢献事業
ゆめたろうスマイルマラソン大会に協賛
手作りぜんざいを800食無料配布

《美浜支部》
半田税務署　法人課税第一統括官　末﨑 恵子氏
「インボイス制度と税務よもやま話」
大同生命保険(株)　半田営業所　所長　角南 俊之氏
「保険を活用した節税対策と保障制度」

《南知多支部》
半田税務署　法人課税第一統括官　末﨑 恵子氏
「最新の税務情報」

# 新入会員の紹介

2022.12.1～2023.6.30にご入会された法人

| 支部 | 事業所 | 業種名 | 事業所 | 業種名 |
|---|---|---|---|---|
| 半田1 | (株)フェザーホーム | リフォーム工事業 | Skyビルディングメンテナンス(株) | ビルメンテナンス業 |
| | 美創観(株) | 建築業 | | |
| 半田3 | トヨタL&Fフリートリース(株) | 卸売業 | | |
| 阿久比 | 丸山教南海分教会 | 宗教法人 | タナカ自動車工業(有) | 自動車整備･販売業 |
| | (株)マエカワ | 建設業 | | |
| 東浦 | (株)ムラタ工業 | 土木工事業 | (有)ネットサポート | サービス業 |
| | (農)A.ICOCO | 農業 | | |
| 大府 | (株)Italiana | 小売業 | KIYOMIZU GLOBAL BUSINESS(株) | 貿易業 |
| | (株)ケーツー | 製造業 | | |
| 東海 | (株)エムラボ | リフォーム業 | (株)アクトフローラ | 生花卸販売業 |
| | (同)パーキング南加木屋 | 不動産業 | (株)MORI | 小売業 |
| | 天徳管材(株) | 卸売･小売業 | (医)好貴会 | 医療業 |
| 知多 | (株)かのう建築 | 建設業 | グリーンクリエイト(株) | 造園業 |
| | (株)ケーシー | 電気工事業 | | |
| 常滑 | (株)陶房杉 | 製陶業 | | |
| 武豊 | (株)TNSコーポレーション | 小売業 | (有)榊原建材 | 製造業 |
| | (株)スギテック | 管工事業 | | |
| 美浜 | (有)山真興運 | 運輸業 | 大岩建設(株) | 建設業 |

## 表｜紙｜説｜明｜

### 於大の方

四代緒川城主・水野忠政の娘として誕生。14歳のとき、岡崎城主松平広忠のもとへ嫁ぎ、のちに家康となる竹千代を授かります。しかしその後、実兄の水野信元が織田方に寝返ったため離縁され、まだ幼かった家康を岡崎に残し、実家のある刈谷へ戻ることになりました。

水野家安泰のため、坂部城主・久松俊勝と再婚した於大の方。再婚したものの、於大の方は家康の生母として、まだ少年であった家康へ手紙や贈り物を送り続け、陰ながら長く家康を支え続けました。於大の方は61歳のとき、夫・久松俊勝が死去すると、剃髪して尼となります。そして慶長7年、於大の方は京都の伏見城にて、天下人の母として生きた75年の生涯を終えました。

水野家の家紋(左)と徳川家の家紋(右)が入った於大の厨子と位牌（善導寺所蔵）

生誕の地　緒川城址

貴重な資料を所蔵している善導寺

久松家の菩提寺である洞雲院

東浦町郷土資料館（うのはな館）提供

阿久比町提供

# 表彰受賞者紹介

## 全法連功労者表彰受賞者（敬称略・50音順）

| | |
|---|---|
| 大岩 隆司　(株)トウチュウ | 加藤 博吏　(株)ナチュラル |

## 県連会長表彰受賞者（敬称略・50音順）

| | | |
|---|---|---|
| 近藤 晃尚　東海築炉(株) | 中野 節蔵　(株)ナカノ工業 | 深谷 啓治　シンセイ建設(株) |

## 半田税務署長感謝状受賞者（敬称略・順不同）

| 氏　名 | 法　人　名 | 法人会役職 |
|---|---|---|
| 深谷　啓治 | シンセイ建設（株） | 副会長 |
| 竹内　和美 | （株）オフィス・ウィズ | 副会長 |
| 大岩　隆司 | （株）トウチュウ | 理事 |
| 金澤　泰正 | 阿久比運輸（株） | 理事 |

## 半田法人会会長感謝状受賞者（敬称略・順不同）

| 氏　名 | 法　人　名 | 法人会役職 |
|---|---|---|
| 深谷　啓治 | シンセイ建設（株） | 副会長 |
| 竹内　和美 | （株）オフィス・ウィズ | 副会長 |
| 大里美栄子 | 東邦ステンレス工業（株） | 常任理事 |
| 大岩　隆司 | （株）トウチュウ | 理事 |
| 金澤　泰正 | 阿久比運輸（株） | 理事 |
| 松石　奉之 | （株）マツイシ楽器店 | 理事 |
| 藤澤　和子 | （株）フジサワ不動産 | 理事 |
| 西田　弘一 | 西田コンサル不動産（株） | 理事 |
| 小川　正路 | 愛知製鋼（株） | 理事（調査部会） |
| 足立　　力 | （株）Mizkan Asset | 理事（調査部会） |
| 手島　京子 | 手島ガス住設（株） | 理事（女性部会） |
| 青木　裕子 | 南蔵商店（株） | 理事（女性部会） |
| 山本　俊晴 | ツカサ工業（株） | 会務委員 |
| 新美　尚史 | 丸一酒造（株） | 会務委員 |
| 成田　盛雄 | （有）ミートショップ成田 | 会務委員 |
| 土師　康邦 | サングリーン（株） | 会務委員 |
| 山本せつ子 | （有）写真館やまもと | 税制委員 |
| 片山　邦彦 | （株）ＲＫＳ | 組織委員 |
| 間瀬　裕子 | （有）紀伊国屋本店 | 広報委員 |
| 杉江　和明 | （有）杉江造園 | 厚生委員 |

# 国税に関するご質問・ご相談は

# 国税庁ホームページ で 解決！

国税庁　税について調べる

## ① チャットボット（ふたば）に質問する

チャットボット（ふたば）では、次の方法で質問すると、
AI（人工知能）が自動回答します。

- **ご質問したいことをメニューから選択**
- **自由に文字で入力**

チャットボットは
こちらから

チャットボット
（税務職員ふたば）

相談可能税目について

・所得税 消費税 の 確定申告　・インボイス制度　・年末調整

※「年末調整」の利用可能期間は、10月上旬から翌年１月下旬までとなります。

## ② タックスアンサーを利用する

タックスアンサーでは、国税のよくある質問に対する一般的な
回答を次の方法で調べることができます。

- **自分に合った状況から探す（質問形式による検索）**
- **キーワードによる検索**
- **税金の分野ごとに調べる**

タックスアンサーは
こちらから

**国税庁ホームページ で 解決しない場合には、「 電話相談センター」をご利用ください（裏面）**

国税庁　法人番号7000012050002　（R5.5）

# 電話で解決　『 電話相談センター 』へ繋がります。

**所轄の税務署**へ 電話する

税務署の電話番号はこちらから

**電話相談センター**を選択する

音声案内に従い、
「１」 **電話相談センター**を選択

インボイス制度及び消費税の軽減税率制度に関する一般的なご質問は、「３」 **インボイスコールセンター**を選択する

**相談内容**を選択する

音声案内に従い、相談する内容の番号を選択する

- 「１」 所得税
- 「２」 源泉徴収、年末調整、支払調書
- 「３」 譲渡所得、相続税、贈与税、財産評価
- 「４」 法人税
- 「５」 消費税、印紙税
- 「６」 その他

※相談内容によっては、税務署へのご相談をお願いする場合がございます。

# 税務署で相談する

税務署での相談は、**事前予約**が必要です。

書類や事実関係を確認する必要がある場合など、チャットボットやタックスアンサー、電話相談センターによる解決が困難な相談については、面接にて相談を受け付けています。

所轄の税務署へ電話して**音声案内「２」を選択**してください（「税務署」に繋がります。）。

（裏面）

大同生命大阪本社ビル（大阪市西区江戸堀）
～加島屋が店を構えた地に建つ～

さあ、保険の新次元へ。
T&D保険グループ

大同生命は1902（明治35）年に創業しました。
**中小企業経営者のもしものときの力になりたい。**
創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した
「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
いまも大同生命に受け継がれています。

広岡浅子（1849–1919）
～大同生命の創業者の一人～

大同生命の礎を築いた
大坂の豪商"加島屋"

旧肥後橋本社ビル
（設計：W・M・ヴォーリズ）

**その安心で、企業とともに未来をつくる。**

DAIDO 大同生命保険株式会社

名古屋南支社 半田営業所/半田市銀座本町1-1-1（半田商工会議所4F）
TEL 0569-21-1758

# Business Guard

AIG AIG損保

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ **会員企業をサポートするAIG損保のリスクソリューション**

政府労災の上乗せ補償
**ハイパー任意労災**（業務災害総合保険）

地域社会に貢献する
**ビジネスガードAUTO**（法人会の自動車保険）

個人情報の漏えい事故対策　マイナンバー対応
**情報漏えいガード**（個人情報漏洩保険）

会社で入る医療補償
**ハイパーメディカル**（業務災害総合保険・メディカル特約）

企業向け第三者賠償責任保険
オールスターズ
**ALL STARs**（事業賠償・費用総合保険）

役員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える
**MRP保険**（マネジメントリスクプロテクション保険）

初期のご相談から賠償金対応まで。労務・雇用トラブルに備える
**スマートプロテクト**（総合事業者保険）

火災と地震災害に備える
**プロパティーガード+企業地震保険**（企業財産保険＋財物損害補償特約＋地震・噴火危険補償特約等）

海外進出企業向けサポートプラン
ワールドリスク
**WorldRisk®**

AIG損害保険株式会社
URL:https://www.aig.co.jp/sonpo

お問合せ先
名古屋支店
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-27-12
TEL.052-857-1400　FAX.052-251-2142
午前９時～午後５時（土・日・祝日・年末年始を除く）

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2022年2月時点の内容です。
(22-073003)

40th 法人会のがん保険制度

**法人会がん保険制度は制度発足40周年を迎えました。この間、お支払いしたがん保険の給付金・保険金はおよそ4,163億円(※1)。これからも会員企業とそのご家族の皆様に安心をお届けしてまいります。**
(※1 2022年12月現在)

**法人会福利厚生制度のメリットをご存じですか？**

例えば、40歳の時に
ご契約したスーパーがん保険(※3)を
この機会に集団扱にすると(※4)…

個別扱 月払 4,780円 → 集団扱へ変更すると…

保障はそのまま
集団扱 月払 **4,480円** 月々300円割安!

集団扱への変更は早い方がお得!

年間では3,600円もお得! 2022年12月現在

**現在、個別扱にて、アフラックの保険(※2)にご契約の方は、保険料が割安な法人会扱(以下、集団扱)へ変更ができます!**

お手続きは簡単です!

(※2)対象となる保険種類は、がん保険、医療保険、就労所得保障保険、しっかり頼れる介護保険、GIFT、定期保険が対象です。
(※3)<すでにご契約のがん保険の例>スーパーがん保険(1口)　保険料払込期間:終身　契約年齢40歳/主たる被保険者が男性の場合/契約種類:家族契約
(※4)あくまでも、一例であり、必ずしも記載の例と同等の保険料が適用されるわけではありません。(ご契約いただいた時期や、ご契約いただいている保険商品によって異なります)

今すぐ、右記までお問い合わせください!

Aflac アフラック 愛知総合支社

法人会用フリーダイヤル
**0120-876-505**



2023年8月発行　285号
発行／公益社団法人 半田法人会　広報委員会
〒475-0857 半田市広小路町155番地の3 クラシティ2F　TEL.0569-22-1251
E-mailアドレス：h-info@handahoujinkai.jp